



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 天界 1929, 9(103)

ISSUE DATE:

1929-09-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/161474>

RIGHT:

京都帝國大學 天文台を賜ふ
昭和

4.10.7

No. 103. (Vol. IX)

THE HEAVENS

October 1929

附屬圖書

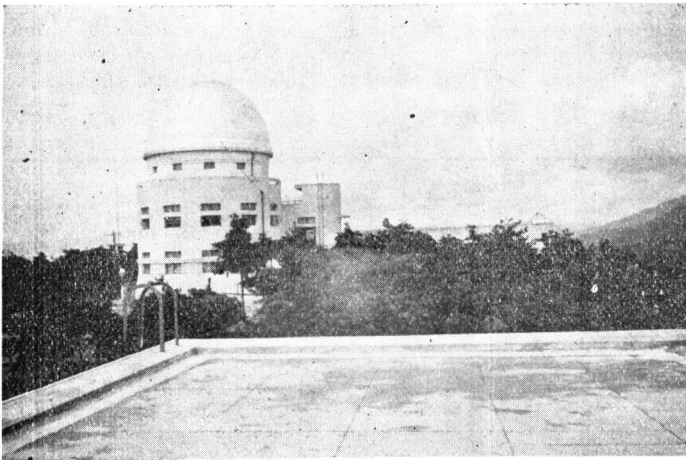
第百三號 (第九卷)



昭和四年十月號

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎
理學士 能田忠亮

花山天文臺記念號



花山天文臺
太陽館の屋上より本館を望む景

京都帝國大學內 天文同好會發行

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十日發行)

花山天文臺記念號 目 次

花山天文臺成る (巻頭言).....	483
花 山 天 文 臺理學博士 山 本 一 清.....	484
「花山」さいふ名.....	521
天文學界の雜報片信	522
本年十月の天象	523
京都天文學會生る	524
花山天文臺落成記念祝賀次第	524
花山道路の標識に因む人の名の數々.....	529
事務室より	530

Contents of THE HEAVENS No. 103.

Editors: I. Yamamoto, S. Takeda, T. Nôda

The Kwasan Observatory completed	483
Prof. Issei Yamamoto, The Kwasan Observatory	484
Miscellaneous Notes and News	522
Heavens of October, 1929	523
Kyoto Astronomical Society inaugurated.....	526
Programme of Opening and Dedication of the Kwasan Observatory	528
Notes	530

Published by The Society of Astronomical Friends.

Astronomical Institute, Kyoto Imperial University, Japan.

廣 告 (何れも殘部極めて少數)

天 體 寫 眞 發 行

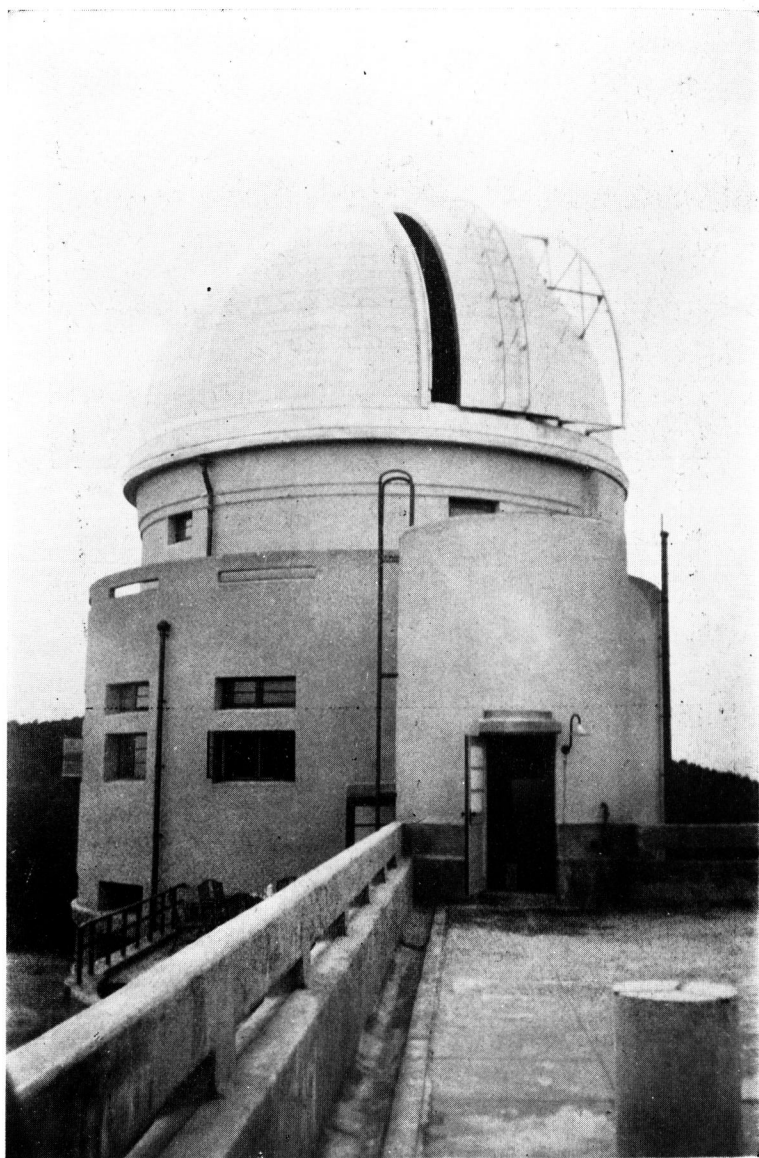
		價	送料
滿州の大流星 (昭和2年6月末山本博士撮影)	1.5尺×2尺	200錢	20錢
同 (同)	8寸×1尺	100	12
スマトラの日蝕コロナ (10米寫眞其の一)(中村氏撮影)	8寸×1尺	100	12
同 (同 其の二)(同)	同	100	12
同 (4 米寫眞其の一)(稻葉氏撮影)	5寸×8寸	50	8
同 (同 其の二)(同)	同	50	8

天 體 エ ハ ガ キ

キンネケ彗星 (昭和2年6月末山本博士撮影)	10錢	2錢
倉敷に於ける月蝕 (昭和3年11月山本博士等撮影)	10	2
スマトラの日蝕コロナ (昭和4年5月9日稻葉氏撮影)	10	2
花 山 天 文 臺 (5 枚一組) 第一輯	10	4

(先づ往復ハガキにて品の有無を問合されし) 天 文 同 好 會

花山天文臺



本館露臺より大ドームを望む

花 山 天 文 臺



本館「御茶の露臺」より別館と宿舍を望む



西北より見たる太陽館

大正九年(1920年)創立

山 本 一 清(京都市東一條)〔電話上5098〕
 田 櫻(外國旅行中)
 上 竹 田 新一郎(京都市岡崎西福ノ川)
 中 村 要(京都帝國大學山天文臺)〔電話上6165〕
 池 田 政 晴(京都市左京區吉田近衛町13)
 京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ222〕
 岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名 譽 壽 長〔電話75〕

志都	京高	阪伊	南戶	山作	松島	關岡	本牟	松濱	京田	野水	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	壽耶	藏茂	次郎	里三	夫一	耶吉	夫齊	吉眞	一廉	三耶	耶治	人衛	敏彦	耶督	平																	
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲	連靜	澤海	米	飯垂	青石	內小	村改	水森	田熊	惠廣	內山	古濱	荒海	五宮	黑宮	上三	吉米	西	義增	太代	榮二	辨香	千慶	朝德	一藤	孝和	忠齊	一澤	善魁	川條	澤井	岡	山元	民岡	次今
京中	高阪	伊南	戶山	作松	島關	岡本	牟松	濱京	田野	水本	訪臺	海洲																																			

新 光 社 〔振替東京43240〕
〔電話神田 2656〕
賣 捌 所 東京市神田區錦町1の19

改版されたる

古賀恒星圖

本會大牟田支部幹事
古賀和吉氏作

本會々長 理學博士
山本一清氏校訂

肉眼で星を見るためにも、望遠鏡で觀測するためにも、星圖が必要であることは言ふまでもない。我が國の各地に星を見る人々が増すにつれ、近年はいよいよ星圖の要求が大きくなつて來た。本會發行の簡易星圖は此等の要求に應ずる最初のものであるが、天文趣味に少しく進んで行つた人は皆しも少し詳しい星圖が欲しいと言はれる。本會は創立の頃、會員古賀氏が作つた古賀恒星圖なるものを發行したが、近頃之れが賣り切れとなり、尙ほ益々社會の要求が切なるため、茲に再版することとし、其の機會に山本教授の手によつて多少の改訂が施された。そして同時に、版のデザインや印刷も幾らか改められた。美的で、清楚で、運搬に便利なものとなつた。

此の圖は、壁に掛けても好し、觀測帳のページの間に挟んでも好し、折り込んでアトラスとしても好し、——實に、何にでも應用できるものになつた。價格も初版の三分の一になつた。

今や、肉眼星圖の完全なものとしては、此の星圖が我が國に唯一のものである。畫かれてある星の數4300個、星雲や星團なども、主なものは皆含まれてゐる。

價 50 錢 郵 稅 4 錢 (書留 14 錢)

但し同好會員には(本會へ直接注文者に限り)郵稅不要

發行 京都帝國大學內 天文同好會 [振替大阪56765]